

JPTSA NEWS

第9回日本理学療法学生協会総会 in 神戸

「これからの *Physical Therapists*」

3月14日に兵庫医療大学にて第9回日本理学療法学生協会総会を開催いたしました。全国から24大学、計208名のご参加をいただき、ありがとうございました。近年養成校の増加に伴い理学療法学生数は急増の一途を辿っています。このことは就職難や理学療法士の質の低下など、様々な問題を引き起こす原因になるといわれています。今回の総会では、いずれ私たちに降りかかるであろう問題に対しどう立ち向かっていけばよいのか、同じ目標を持つ仲間たちと問題を共有し視野を広げることを目的に、各プログラムを企画しました。

学生発表では「これからのPT」をテーマに、学生が抱えている将来への不安や、理学療法士の就職状況や認知度を踏まえた現状を中心に発表し、理学療法士の将来を考えました。講演は公益社団法人 日本理学療法士協会 会長 半田一登様をお招きし、多岐に渡る理学療法士の未来、政策の変化に伴う医療の変化、チーム医療に求められる専門性の高い理学療法士像など様々な角度から、理学療法士の現状をお話しいただきました。



総会を開催した感想と2012年度の振り返り 前会長より



今回の総会では、半田一登会長より「理学療法士の未来を創る！-これからの理学療法士-」という題目で様々なお話を頂きました。そのどれもが参加した学生たちにとって刺激的であり、視野が広がったという人が多いと思います。その後のプログラムでは、学生同士の交流の中で多くの出会いや発見がありました。一日を通して大会長として願っていたことは、参加している方々の可能性が広がればな、ということでした。参加された方はどうでしたか。皆さんにとってそのような会になっていければ幸いです。心に色々な思いを抱き可能性を広げた次のステップは、それを具体的にアウトプットしていくことです。是非今回で得たものを無駄にすることなく、これからの学生生活に還元していきましょう。

さて 2012 年度が終わりました。今年もまた JPTSA は新しく生まれ変わり次のステップへ進んでいきます。JPTSA 運営の者、交流会に参加する学生、その他協力して頂ける方々皆でさらなる飛躍を遂げていきましょう。私も陰ながら今年一年の JPTSA の活動を楽しみにしています。それでは！

2012 年度会長 斎藤 貴

2013 年度新会長より



日本理学療法学生協会 (JPTSA) では、日本全国の理学療法学生に学生の持つべき自覚を持っていただきたいと思っております。JPTSA では総会を含め全国で年に 7 回の支部大会を開催しています。そこで得た知識やアイデアを自らの引き出しにすることで、さまざまな分野や集団の中に飛び込んでいける行動力や追求力を磨いていく—そんなきっかけを作る団体を目指しています。学生のうちにできることがたくさんあることを先生や先輩、そして理学療法士からのヒントをもとに学生たち自身で気づき、学んでいくことが個人だけでなく、理学療法、医療全体の可能性の発展に繋がると考えております。考えのその先を、全国の理学療法学生に感じてほしいと思います。

2013 年度会長 伊佐 常紀

APTSA-Japan 主催 海外セミナーのご報告とお知らせ

APTSA-Japan では海外へ行き勉強や交流する機会を提供することや、日本の理学療法学生に海外の情報を提供することを目的とし、活動しています。

そこで、3 月 15 日に神戸大学にて、APTSA-Japan 主催の海外セミナーを行いました。

午前には海外での研究や実際の留学生活、海外留学の苦勞や経緯などに関して三人の先生方にご講演いただきました。午後からはパネルディスカッションとグループディスカッションを行いました。

セミナー参加者の感想では「うっすらと思い描いていた海外の世界が具体的に見えて嬉しかった。海外の PT や PTS について興味を持てた。」など海外に対して積極的な意見を多く聞くことができました。

海外留学は普段の生活の中でなかなか取り入れにくい視点だと思っておりますが、この貴重な機会は自分の将来を考えていく中で、一つの材料になったと思っております。

次回は 6 月 15 日に京都大学にて「アメリカ」をテーマに海外セミナーを企画しています。是非興味のある方はご参加ください。

日本理学療法学生協会HPはこちら→<http://jptsa.web.fc2.com>

Facebookはこちら→<http://www.facebook.com/jptsa.2005>

APTSAのHPはこちら→<http://www.aptساweb.org>